

**令和2年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 同和・人権推進 課

1. 基本情報

施設名	伊丹市立男女共同参画センター		
施設の設置目的	男女共同参画社会の形成を促進するため		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 市民が主体となったまちづくりの実現 施策目標： 多様性を認め合う共生社会 主要施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 女性と子どものエンパワメント関西 (団体の住所又は所在地) 宝塚市中野4丁目11番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 5年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	9,000	今年度の実績値 12,346

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	来館者数 (人)							3,660
講座・交流事業開催回数 (回)							16	45
講座・交流事業参加者数 (人)							225	684

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	3カ年平均	
収入	使用料収入			0	0	
	事業収入			0	0	
	その他			20	20	
	指定管理委託料			38,468	38,468	
	①合計	0	0	38,488	12,829	
支出	維持管理	光熱水費		888	888	
		清掃等委託料		1,947	1,947	
		土地建物賃料		0	0	
		修繕料		13	13	
	運営	人件費			23,342	23,342
		事業等経費			5,526	5,526
		その他			5,930	5,930
指定管理納付金			0	0		
②合計	0	0	37,646	12,549		
純収支 (①-②)		0	0	842	281	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H27	H28	H29	H30	R元	R2
	市の収入						81
	(内、使用料収入)						81
	市の支出						38,468
	(内、指定管理委託料)						38,468
実質経費 (歳出-歳入)	0	0	0	0	0	38,387	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	館内の清掃・清潔については来館者からも高い評価を得ている。期限切れのチラシや梱包材も無駄にせず裏紙はじめイベントの飾り付け等に活用している。	A	館内は清潔に保たれており、利用者の満足度も高く、維持管理業務を適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	適正に配置、実施した。	B	センター長の他に法人の理事を配置して、管理体制を強化している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	建物全体の訓練2回、センターの訓練2回実施	B	適切に実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	駅等へのチラシ配架、ポスター掲示、夜間のイベント開催等利用者へのサービス向上に取り組んだ。市民からの要望に応え共用部分も改善した。	A	各種施設へのチラシ配架や講座開催の設定時間の工夫等、利用者増の取り組みを積極的に行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	緊急事態宣言下の延期を除き計画通り実施した。	B	時勢を捉え、適切に実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	5回/月のホームページ更新、LINE@やFacebookで随時情報発信を行った	B	ホームページを適時更新することに加えて、新たにLINEを活用し、積極的な情報発信に努めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	適正に運営・適切に処理を行った	B	収支計画に基づき、適正な経理処理が行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書、仕様書等に基づく管理運営が適正に行われている。また、事業についても、男女共同参画センターの設置目的にある相談事業や啓発講座等を積極的に実施している。令和2年度は新規オープンとコロナ禍が重なったが、本施設の管理運営上の目標である年間の施設来館者数を上回る来館者を達成した。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和 3年 2月 1日 ~ 令和 3年 3月 31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか →はい 100%	今後も美観維持に努めます。
回答者数	職員の接客態度はいかがですか →たいへん満足 78% 満足 22%	さらに多くの方に大変満足と言っていただけるよう心がけます。
121	施設の全般的な満足度は → 大変満足 70% 満足 30%	さらに多くの方に大変満足と言っていただけるよう心がけます。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
日曜などセンターのみが開館している日の開館手順の改善。	不備が生じないよう開館手順とチェック体制を見直した。
USBメモリの確認は毎日始業時終業時に実施すること。	毎日朝晩確認し日中と夜間の業務日誌にチェック項目を追加。